

ポトス

学名 : Epipremnum
aureum c
v. "Virens"

原産地 : 東南アジアおよび南太平洋諸島

科名 : サトイモ科

属名 : エピプレナム属



光 : 半日陰でも良い植物

温度 : 5℃以上あれば良い。

水 :

＜ hidroカルチャーの場合＞水位計の赤いゲージがminになってからoptの位置まで入れてください。

＜土物の場合＞土の表面が乾いてから、たっぷり与えてください。

非常にポピュラーな品種で、みなさんに大変、親しまれています。繁殖させるのも容易です。年間を通して、大丈夫でしょう。葉の色を鮮やかにしたい場合は、明るい場所に出してあげましょう。

ポトスの仲間もいろいろありまして有名？人気のものとしましては◎ポトスライム◎ポトスマーブルクィーンなど葉っぱの色が違うタイプのものであります。

ポトス ライムは、名前の通り、葉っぱ全体が明るいライム色をしていてお部屋に飾ると明るい雰囲気になります。ポトス マーブルクィーンは、ホワイトの葉っぱをベースにしてグリーン色の斑が入っているように見えるおもしろいポトスです。

また、皆さん、おなじみですの「ポトス」は、『オウゴン（黄金）カズラ』とも呼ばれております。

このポトス、つる性なため、いろんな仕立て方で楽しまれており

- ・ 『吊り下げ』・・・吊り鉢などでの仕立て
- ・ 『吊り上げ』・・・ヘゴや支柱などを鉢に立てて上の方へ仕立てる

上記のような感じで良く流通しております。

ポトスの小鉢は、主に『吊り下げ』タイプで吊り鉢式に仕立てられて出回っておりますが、もちろん『吊り上げ』式もございます。大鉢タイプは、基本的に『吊り上げ』式が多く、ヘ

ゴや支柱などで登はん性を生かし仕立てられるのが一般的です。

不思議なのですが、このポトス！もともと登はん性があり、登上させますと葉っぱが大きくなり、垂らしますと、葉っぱが小さくなります。

ふやしたい場合は、「挿し木（茎挿し）」や「水挿し」などの方法でふやします。「挿し木（茎挿し）」でも挿し木の可能時期であれば比較的ふやしやすいのも人気のひとつかもしれません。適期は、5月～7月頃です。「水挿し」でも簡単で、小さなビンなどに水を入れ茎部分からカットした葉っぱを、挿しておきますと根っこが出てきます。洗面所やおトイレなどで楽しまっているのを見たことはありませんか？また、水を入れているビンなどを変えてみるだけで大変、オシャレに見えますので、是非、飾ってみてくださいね。

熱帯の植物ですので寒さにはやや弱いです。冬場などは、室内の5℃以上あるお部屋などで育てるようにしてくださいね。比較的、お手入れが簡単な観葉植物ですし、ふやすことも容易な観葉植物であるため、観葉植物の中でも認知度が高く多くの方に親しまれています。

葉っぱが全体的に黄色くなる理由

1. 根詰まりになっていたりしますと葉先が茶色くなってきてしまったりします。根詰まりの場合は、傷んだ根っこを整理してあげて植え替えをしてあげます。時期的には、5月～6月、遅くても秋頃までには行ってください。
2. 冬場、寒いお部屋の中や夜間冷え込む窓際、屋外などにおいていると、葉っぱ全体が黄色くなり、くたっとしてきたりします。これは凍傷によるものですので気がついたらすぐ暖かい場所にうつしてあげましょう。
3. 水のやりすぎ・水切れなどの症状を起こしても、葉っぱが黄色くなります。水のやりすぎの場合、一旦、鉢土の表面が乾燥するまで、水やりを控えます。水切れの場合は、逆に鉢底から水が出てくるくらいまで、たっぷり水やりをしてあげてください。
4. 夏場など屋外に日光浴をさせるために出した際に、葉っぱが黄色くなったり茶色くなったりすることがありますが、こらは「葉焼け」によるものです。

基本的に症状がよくなるようでしたら、挿し木（茎挿し）と親株の切り戻しなどで再生してあげましょう。

その他にも「日照不足」などいろいろありますので、その時々症状を良く見るようになさってください。植え替え時期は、暖かくなった時期です。おおよそ5～6月頃が適期で

す。大きくなってきたら、ひとまわり大きめの鉢に植え替えをしてあげてください